

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年10月2日

【会社名】 三洋貿易株式会社

【英訳名】 Sanyo Trading Co., Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 松本善政

【本店の所在の場所】 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地

【電話番号】 東京03(3518)1111(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 森田康志

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地

【電話番号】 東京03(3518)1111(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 森田康志

**【届出の対象とした募集（売出）
有価証券の種類】** 株式

**【届出の対象とした募集（売出）
金額】** 募集金額
ブックビルディング方式による募集 928,200,000円
売出金額
（引受人の買取引受による売出し）
ブックビルディング方式による売出し 114,400,000円
（オーバーアロットメントによる売出し）
ブックビルディング方式による売出し 188,760,000円
（注）募集金額は、会社法上の払込金額の総額であり、売出金額は、有
価証券届出書の訂正届出書提出時における見込額であります。

【縦覧に供する場所】 三洋貿易株式会社 大阪支店
（大阪市中央区本町3丁目5番7号）

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成24年9月14日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集2,600,000株の募集の条件及び募集に関し必要な事項を平成24年10月1日開催の取締役会において決定し、並びにブックビルディング方式による売出し689,000株（引受人の買取引受による売出し260,000株・オーバーアロットメントによる売出し429,000株）の売出しの条件及び売出しに関し必要な事項が決定したため、これらに関連する事項及び「第一部 証券情報 第3 その他の記載事項」の記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 募集の方法
- 3 募集の条件
 - (2) ブックビルディング方式
- 4 株式の引受け
- 5 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

第2 売出要項

- 1 売出株式（引受人の買取引受による売出し）
- 3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）

募集又は売出しに関する特別記載事項
- 2 . 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

第3 その他の記載事項

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__罫で示してあります。

第一部 【証券情報】

第1 【募集要項】

1 【新規発行株式】

(訂正前)

種類	発行数(株)	内容
普通株式	2,600,000 (注) 2	1単元の株式数は、100株であります。 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない、当社における標準となる株式であります。

- (注) 1 平成24年9月14日開催の取締役会決議によっております。
- 2 発行数は、平成24年9月14日開催の取締役会において決議された公募による新株式発行に係る募集株式数1,300,000株及び公募による自己株式の処分に係る募集株式数1,300,000株の合計であります。本有価証券届出書の対象とした募集（以下「本募集」という。）のうち自己株式の処分に係る募集は、金融商品取引法第二条に規定する定義に関する内閣府令第9条第1項に定める売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘であります。なお、発行数については、平成24年10月1日開催予定の取締役会において変更される可能性があります。
- 3 当社の定める振替機関の名称及び住所は、以下のとおりであります。
名称：株式会社証券保管振替機構
住所：東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号
- 4 「第1 募集要項」に記載の募集（以下「本募集」という。）並びに「第2 売出要領」の「1 売出株式（引受人の買取引受による売出し）」及び「2 売出しの条件（引受人の買取引受による売出し）」に記載の引受人の買取引受による売出しにあたっては、その需要状況を勘案し、オーバーアロットメントによる売出しを追加的に行う場合があります。
なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「第2 売出要領」の「3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）」及び「4 売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
- 5 オーバーアロットメントによる売出しに関連して、上記とは別に、平成24年9月14日開催の取締役会において、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資を行うことを決議しております。
なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
- 6 本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

(訂正後)

種類	発行数(株)	内容
普通株式	2,600,000 (注) 2	1単元の株式数は、100株であります。 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない、当社における標準となる株式であります。

- (注) 1 平成24年9月14日開催の取締役会決議によっております。
- 2 発行数は、平成24年9月14日開催の取締役会において決議された公募による新株式発行に係る募集株式数1,300,000株及び公募による自己株式の処分に係る募集株式数1,300,000株の合計であります。本有価証券届出書の対象とした募集（以下「本募集」という。）のうち自己株式の処分に係る募集は、金融商品取引法第二条に規定する定義に関する内閣府令第9条第1項に定める売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘であります。
- 3 当社の定める振替機関の名称及び住所は、以下のとおりであります。
名称：株式会社証券保管振替機構
住所：東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号
- 4 「第1募集要項」に記載の募集（以下「本募集」という。）並びに「第2 売出要領」の「1 売出株式（引受人の買取引受による売出し）」及び「2 売出しの条件（引受人の買取引受による売出し）」に記載の引受人の買取引受による売出しにあたっては、その需要状況を勘案し、オーバーアロットメントによる売出しを追加的に行う場合があります。
なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「第2 売出要領」の「3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）」及び「4 売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
- 5 オーバーアロットメントによる売出しに関連して、上記とは別に、平成24年9月14日開催の取締役会において、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資を行うことを決議しております。
なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
- 6 本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

2 【募集の方法】

(訂正前)

平成24年10月11日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者（以下「第1 募集要項」において「引受人」という。）は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集を行います。引受価額は平成24年10月1日開催予定の取締役会において決定される会社法上の払込金額以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

なお、本募集は、株式会社東京証券取引所（以下「取引所」という。）の定める「有価証券上場規程施行規則」第233条に規定するブックビルディング方式（株式の取得の申込みの勧誘時において発行価格又は売出価格に係る仮条件を投資家に提示し、株式に係る投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいう。）により決定する価格で行います。

区分		発行数（株）	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
入札方式のうち入札による募集				
入札方式のうち入札によらない募集				
ブックビルディング方式	新株式発行	1,300,000	508,300,000	276,575,000
	自己株式の処分	1,300,000	508,300,000	
計（総発行株式）		2,600,000	1,016,600,000	276,575,000

- (注) 1 全株式を引受人の買取引受けにより募集いたします。
- 2 上場前の公募増資を行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
- 3 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であり、有価証券届出書提出時における見込額であります。
- 4 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であり、平成24年9月14日開催の取締役会決議に基づき、平成24年10月11日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額（見込額）の2分の1相当額を資本金に計上することを前提として算出した見込額であります。
なお、本募集における自己株式の処分に係る払込金額の総額は資本組入れされません。
- 5 有価証券届出書提出時における想定発行価格（460円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は1,196,000,000円となります。

(訂正後)

平成24年10月11日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者（以下「第1 募集要項」において「引受人」という。）は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集を行います。引受価額は平成24年10月1日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額（357円）以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

なお、本募集は、株式会社東京証券取引所（以下「取引所」という。）の定める「有価証券上場規程施行規則」第233条に規定するブックビルディング方式（株式の取得の申込みの勧誘時において発行価格又は売出価格に係る仮条件を投資家に提示し、株式に係る投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいう。）により決定する価格で行います。

区分		発行数（株）	発行価額の総額（円）	資本組入額の総額（円）
入札方式のうち入札による募集				
入札方式のうち入札によらない募集				
ブックビルディング方式	新株式発行	1,300,000	<u>464,100,000</u>	<u>264,550,000</u>
	自己株式の処分	1,300,000	<u>464,100,000</u>	
計（総発行株式）		2,600,000	<u>928,200,000</u>	<u>264,550,000</u>

- (注) 1 全株式を引受人の買取引受けにより募集いたします。
- 2 上場前の公募増資を行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
- 3 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。
- 4 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であり、平成24年9月14日開催の取締役会決議に基づき、平成24年10月11日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額（見込額）の2分の1相当額を資本金に計上することを前提として算出した見込額であります。
なお、本募集における自己株式の処分に係る払込金額の総額は資本組入れされません。
- 5 仮条件（420円～460円）の平均価格（440円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は1,144,000,000円となります。

3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

(訂正前)

発行価格 (円)	引受価額 (円)	払込金額 (円)	資本 組入額 (円)	申込株 数単位 (株)	申込期間	申込 証拠金 (円)	払込期日
未定 (注) 1	未定 (注) 1	未定 (注) 2	未定 (注) 3	100	自 平成24年10月15日(月) 至 平成24年10月18日(木)	未定 (注) 4	平成24年10月22日(月)

- (注) 1 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。
発行価格は、平成24年10月1日に仮条件を決定し、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成24年10月11日に引受価額と同時に決定する予定であります。
仮条件は、事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性が高い上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を総合的に勘案して決定する予定であります。
需要の申込みの受付けに当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。
- 2 払込金額は、会社法上の払込金額であり、平成24年10月1日開催予定の取締役会において決定される予定であります。また、「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額及び平成24年10月11日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
- 3 資本組入額は、1株当たりの増加する資本金であり、平成24年9月14日開催の取締役会において、平成24年10月11日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。及び増加する資本準備金の額は資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする旨、決議しております。
- 4 申込証拠金は、発行価格と同一の金額とし、利息をつけません。申込証拠金のうち引受価額相当額は、払込期日に新株式払込金及び自己株式の処分に対する払込金にそれぞれ振替充当いたします。
- 5 株式受渡期日は、平成24年10月23日（火）（以下「上場（売買開始）日」という。）の予定であります。本募集に係る株式は、株式会社証券保管振替機構（以下「機構」という。）の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場（売買開始）日から売買を行うことができます。なお、本募集に係る株券は、発行されません。
- 6 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。
- 7 申込み在先立ち、平成24年10月3日から平成24年10月10日までの間で引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該需要の申告は変更又は撤回することが可能であります。
販売に当たりましては、取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。
引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針及び社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については各社の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認下さい。
- 8 引受価額が会社法上の払込金額を下回る場合は新株式の発行及び自己株式の処分を中止いたします。

(訂正後)

発行価格 (円)	引受価額 (円)	払込金額 (円)	資本 組入額 (円)	申込株 数単位 (株)	申込期間	申込 証拠金 (円)	払込期日
未定 (注) 1	未定 (注) 1	357	未定 (注) 3	100	自 平成24年10月15日(月) 至 平成24年10月18日(木)	未定 (注) 4	平成24年10月22日(月)

(注) 1 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、420円以上460円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、平成24年10月11日に引受価額と同時に決定する予定であります。

需要の申込みの受付けに当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等との類似性が高い上場企業との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。

- 2 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額（357円）及び平成24年10月11日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
- 3 資本組入額は、1株当たりの増加する資本金であり、平成24年9月14日開催の取締役会において、平成24年10月11日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする、及び増加する資本準備金の額は資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする旨、決議しております。
- 4 申込証拠金は、発行価格と同一の金額とし、利息をつけません。申込証拠金のうち引受価額相当額は、払込期日に新株式払込金及び自己株式の処分に対する払込金にそれぞれ振替充当いたします。
- 5 株式受渡期日は、平成24年10月23日（火）（以下「上場（売買開始）日」という。）の予定であります。本募集に係る株式は、株式会社証券保管振替機構（以下「機構」という。）の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場（売買開始）日から売買を行うことができます。なお、本募集に係る株券は、発行されません。
- 6 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。
- 7 申込みに先立ち、平成24年10月3日から平成24年10月10日までの間で引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該需要の申告は変更又は撤回することが可能であります。
販売に当たりましては、取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。
引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針及び社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については各社の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認下さい。
- 8 引受価額が会社法上の払込金額（357円）を下回る場合は新株式の発行及び自己株式の処分を中止いたします。

4 【株式の引受け】

(訂正前)

引受人の氏名又は名称	住所	引受株式数 (株)	引受けの条件
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	未定	1 買取引受けによります。 2 引受人は新株式払込金及び自己株式の処分に対する払込金として、平成24年10月22日までに払込取扱場所へ引受価額と同額を払込むことといたします。 3 引受手数料は支払われません。ただし、発行価格と引受価額との差額の総額は引受人の手取金となります。
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号		
S M B C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号		
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号		
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号		
藍澤證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目20番3号		
東海東京証券株式会社	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番1号		
計		2,600,000	

(注) 1 平成24年10月1日開催予定の取締役会において各引受人の引受株式数が決定される予定であります。

2 上記引受人と発行価格決定日（平成24年10月11日）に元引受契約を締結する予定であります。ただし、元引受契約締結後、同契約の解除条項に基づき同契約が解除された場合には、事由の如何を問わず、株式の募集は中止するものとし、申込証拠金の返還を行います。当該申込証拠金は、お申込みされた金融商品取引業者から返還されます。

3 引受人は、上記引受株式数のうち、3,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。

(訂正後)

引受人の氏名又は名称	住所	引受株式数 (株)	引受けの条件
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	2,028,000	1 買取引受けによります。 2 引受人は新株式払込金及び自己株式の処分に対する払込金として、平成24年10月22日までに払込取扱場所へ引受価額と同額を払込むことといたします。 3 引受手数料は支払われません。ただし、発行価格と引受価額との差額の総額は引受人の手取金となります。
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号	143,000	
S M B C 日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	143,000	
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目9番1号	85,800	
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	85,800	
藍澤証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目20番3号	57,200	
東海東京証券株式会社	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番1号	57,200	
計		2,600,000	

(注) 1 上記引受人と発行価格決定日（平成24年10月11日）に元引受契約を締結する予定であります。ただし、元引受契約締結後、同契約の解除条項に基づき同契約が解除された場合には、事由の如何を問わず、株式の募集は中止するものとし、申込証拠金の返還を行います。当該申込証拠金は、お申込みされた金融商品取引業者から返還されます。

2 引受人は、上記引受株式数のうち、3,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。

(注) 1の全文削除及び2、3の番号変更

5 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
1,106,300,000	13,000,000	1,093,300,000

- (注) 1 払込金額の総額、発行諸費用の概算額及び差引手取概算額は、本募集における新株式発行及び自己株式の処分に係るそれぞれの合計額であります。
- 2 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新株式の発行及び自己株式の処分に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、有価証券届出書提出時における想定発行価格（460円）を基礎として算出した見込額であります。
- 3 発行諸費用の概算額には、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）は含まれておりません。
- 4 引受手数料は支払わないため、発行諸費用の概算額は、これ以外の費用を合計したものであります。

(訂正後)

払込金額の総額（円）	発行諸費用の概算額（円）	差引手取概算額（円）
1,058,200,000	13,000,000	1,045,200,000

- (注) 1 払込金額の総額、発行諸費用の概算額及び差引手取概算額は、本募集における新株式発行及び自己株式の処分に係るそれぞれの合計額であります。
- 2 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新株式の発行及び自己株式の処分に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件（420円～460円）の平均価格（440円）を基礎として算出した見込額であります。
- 3 発行諸費用の概算額には、消費税及び地方消費税（以下「消費税等」という。）は含まれておりません。
- 4 引受手数料は支払わないため、発行諸費用の概算額は、これ以外の費用を合計したものであります。

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

上記の差引手取概算額1,093,300千円については、設備投資資金として、子会社である三洋機械工業(株)の所在地移転に伴い、当社が同社に対し賃貸するために取得する工場用地及び建物に係る費用に462,305千円（内、土地代金残額支払の為に調達した短期借入金の返済に176,785千円）、当社基幹システムのリブレース費用に172,850千円、運転資金として、商品仕入れ資金及び在庫積み増し資金に458,145千円をそれぞれ充当する予定であります。また、具体的な使途及び支出予定時期については、以下のとおりであります。なお、実際の充当時期までは、当社において安全性の高い決済性預金に存置しておく方針であります。

(単位：千円)

具体的な使途	金額	支出（予定）時期
工場用地及び建物の取得（取得後、子会社である三洋機械工業(株)へ賃貸） <内訳> ・土地代金残額（神奈川県伊勢原市、約700坪）（注1） ・不動産取得税 ・建物建設費用（組立工場、倉庫、事務室等）	462,305 176,785 3,520 282,000	平成24年8月～平成25年3月
基幹システムのリブレース費用 <内訳> ・販売・購買システムに係るライセンス及び開発費用 ・債権・債務システムに係るライセンス及び開発費用 ・会計システムに係るライセンス及び開発費用	172,850 96,765 60,185 15,900	平成24年10月～平成25年9月
商品仕入れ資金及び在庫積み増し資金 <内訳> ゴム・化学品事業のうち合成ゴム、塗料・インキ添加剤等、及び機械資材事業のうち自動車用部品、飼料加工用造粒機等に係るもの	458,145 458,145	平成24年10月～平成25年9月

- (注) 1 上記具体的使途のうち、<内訳> 土地代金残額の176,785千円は、平成24年8月10日に支払済で、一旦短期借入金で買ったものであります。
- 2 「1 新規発行株式」の(注)5に記載の第三者割当増資の増資手取金額については、平成25年9月期までに一般運転資金に充当していく予定であります。なお、実際の充当時期までは、当社において安全性の高い決済性預金に存置しておく方針であります。
- 3 設備資金の内容については、「第二部 企業情報 第3 設備の状況 3 設備の新設、除却等の計画」の項をご参照下さい。

(訂正後)

上記の差引手取概算額1,045,200千円については、設備投資資金として、子会社である三洋機械工業(株)の所在地移転に伴い、当社が同社に対し賃貸するために取得する工場用地及び建物に係る費用に462,305千円（内、土地代金残額支払の為に調達した短期借入金の返済に176,785千円）、当社基幹システムのリプレース費用に172,850千円、運転資金として、商品仕入れ資金及び在庫積み増し資金に410,045千円をそれぞれ充当する予定であります。また、具体的な用途及び支出予定時期については、以下のとおりであります。なお、実際の充当時期までは、当社において安全性の高い決済性預金に存置しておく方針であります。

(単位：千円)

具体的な用途	金額	支出（予定）時期
工場用地及び建物の取得（取得後、子会社である三洋機械工業(株)へ賃貸） <内訳> ・土地代金残額（神奈川県伊勢原市、約700坪）（注1） ・不動産取得税 ・建物建設費用（組立工場、倉庫、事務室等）	462,305 176,785 3,520 282,000	平成24年8月～平成25年3月
基幹システムのリプレース費用 <内訳> ・販売・購買システムに係るライセンス及び開発費用 ・債権・債務システムに係るライセンス及び開発費用 ・会計システムに係るライセンス及び開発費用	172,850 96,765 60,185 15,900	平成24年10月～平成25年9月
商品仕入れ資金及び在庫積み増し資金 <内訳> ゴム・化学品事業のうち合成ゴム、塗料・インキ添加剤等、及び機械資材事業のうち自動車用部品、飼料加工用造粒機等に係るもの	410,045 410,045	平成24年10月～平成25年9月

- (注) 1 上記具体的な用途のうち、<内訳> 土地代金残額の176,785千円は、平成24年8月10日に支払済で、一旦短期借入金で賄ったものであります。
- 2 「1 新規発行株式」の(注)5に記載の第三者割当増資の増資手取金額については、平成25年9月期までに一般運転資金に充当していく予定であります。なお、実際の充当時期までは、当社において安全性の高い決済性預金に存置しておく方針であります。
- 3 設備資金の内容については、「第二部 企業情報 第3 設備の状況 3 設備の新設、除却等の計画」の項をご参照下さい。

第2 【売出要項】

1 【売出株式（引受人の買取引受による売出し）】

（訂正前）

平成24年10月11日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「2 売出しの条件（引受人の買取引受による売出し）（2）ブックビルディング方式」に記載の金融商品取引業者（以下「第2 売出要項」において「引受人」という。）は、下記売出人から買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（売出価格、発行価格と同一の価格）で売出し（以下「引受人の買取引受による売出し」という。）を行います。引受人は株式受渡期日に引受価額の総額を売出人に支払い、引受人の買取引受による売出しにおける売出価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。売出人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

種類	売出数（株）		売出価額の総額（円）	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称
-	入札方式のうち入札による売出し			
-	入札方式のうち入札によらない売出し			
普通株式	ブックビルディング方式	260,000	<u>119,600,000</u>	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目1番1号 横浜キャピタル株式会社 160,000株 東京都中央区日本橋一丁目7番17号 三菱UFJキャピタル株式会社 100,000株
計(総売出株式)		260,000	<u>119,600,000</u>	

- （注）
- 1 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
 - 2 「第1 募集要項」における新株式の発行及び自己株式の処分を中止した場合には、引受人の買取引受による売出しも中止いたします。
 - 3 売出価額の総額は、有価証券届出書提出時における想定売出価格（460円）で算出した見込額であります。
 - 4 売出数等については今後変更される可能性があります。
 - 5 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）3に記載した振替機関と同一であります。
 - 6 本募集並びに引受人の買取引受による売出しにあたっては、需要状況を勘案し、オーバーアロットメントによる売出しを行う場合があります。
なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）」及び「4 売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
 - 7 本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

(訂正後)

平成24年10月11日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「2 売出しの条件（引受人の買取引受による売出し）（2）ブックビルディング方式」に記載の金融商品取引業者（以下「第2 売出要項」において「引受人」という。）は、下記売出人から買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（売出価格、発行価格と同一の価格）で売出し（以下「引受人の買取引受による売出し」という。）を行います。引受人は株式受渡期日に引受価額の総額を売出人に支払い、引受人の買取引受による売出しにおける売出価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。売出人は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

種類	売出数（株）		売出価額の総額（円）	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称
-	入札方式のうち入札による売出し			
-	入札方式のうち入札によらない売出し			
普通株式	ブックビルディング方式	260,000	114,400,000	神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目1番1号 横浜キャピタル株式会社 160,000株 東京都中央区日本橋一丁目7番17号 三菱UFJキャピタル株式会社 100,000株
計(総売出株式)		260,000	114,400,000	

- (注) 1 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
- 2 「第1 募集要項」における新株式の発行及び自己株式の処分を中止した場合には、引受人の買取引受による売出しも中止いたします。
- 3 売出価額の総額は、仮条件（420円～460円）の平均価格（440円）で算出した見込額であります。
- 4 売出数等については今後変更される可能性があります。
- 5 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）3に記載した振替機関と同一であります。
- 6 本募集並びに引受人の買取引受による売出しにあたっては、需要状況を勘案し、オーバーアロットメントによる売出しを行う場合があります。
なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「3 売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）」及び「4 売出しの条件（オーバーアロットメントによる売出し）」をご参照下さい。
- 7 本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

3 【売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）】

(訂正前)

種類	売出数（株）		売出価額の総額 （円）	売出しに係る株式の所有者の 住所及び氏名又は名称
	入札方式のうち入札 による売出し			
	入札方式のうち入札 によらない売出し			
普通株式	ブックビルディング 方式	429,000	<u>197,340,000</u>	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会 社
計(総売出株式)		429,000	<u>197,340,000</u>	

- (注) 1 オーバーアロットメントによる売出しは、本募集並びに引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案し、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が行う売出しであります。したがってオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。
- 2 オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、平成24年9月14日開催の取締役会において、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資の決議を行っております。また、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社は、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。
- なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
- 3 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
- 4 「第1 募集要項」における新株式の発行及び自己株式の処分を中止した場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。
- 5 売出価額の総額は、有価証券届出書提出時における想定売出価格（460円）で算出した見込額であります。
- 6 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）3に記載した振替機関と同一であります。

(訂正後)

種類	売出数（株）		売出価額の総額 （円）	売出しに係る株式の所有者の 住所及び氏名又は名称
	入札方式のうち入札 による売出し			
	入札方式のうち入札 によらない売出し			
普通株式	ブックビルディング 方式	429,000	<u>188,760,000</u>	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会 社
計(総売出株式)		429,000	<u>188,760,000</u>	

- (注) 1 オーバーアロットメントによる売出しは、本募集並びに引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案し、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が行う売出しであります。したがってオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。
- 2 オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、平成24年9月14日開催の取締役会において、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資の決議を行っております。また、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社は、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とする当社普通株式の買付け（以下「シンジケートカバー取引」という。）を行う場合があります。
- なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
- 3 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
- 4 「第1 募集要項」における新株式の発行及び自己株式の処分を中止した場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。
- 5 売出価額の総額は、仮条件（420円～460円）の平均価格（440円）で算出した見込額であります。
- 6 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）3に記載した振替機関と同一であります。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

(訂正前)

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である東銀リース株式会社（以下「貸株人」という。）より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、平成24年9月14日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資（以下「本件第三者割当増資」という。）を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式429,000株
(2)	募集株式の払込金額	未定 (注) 1
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	割当価格を基礎とし、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。(注) 2
(4)	払込期日	平成24年11月20日（火）

(注) 1 募集株式の払込金額（会社法上の払込金額）は、平成24年10月1日開催予定の取締役会において決定される予定の「第1 募集要項 3 募集の条件 (2) ブックビルディング方式」における新株式の発行及び自己株式の処分の払込金額（会社法上の払込金額）と同一とする予定であります。

2 割当価格は、平成24年10月11日に決定される予定の「第1 募集要項 3 募集の条件 (2) ブックビルディング方式」における新規発行及び自己株式の処分の引受価額と同一とする予定であります。

(以下省略)

(訂正後)

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である東銀リース株式会社（以下「貸株人」という。）より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、平成24年9月14日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式429,000株の第三者割当増資（以下「本件第三者割当増資」という。）を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式429,000株
(2)	募集株式の払込金額	1株につき357円
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	割当価格を基礎とし、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。(注)
(4)	払込期日	平成24年11月20日（火）

(注) 割当価格は、平成24年10月11日に決定される予定の「第1募集要項 3 募集の条件 (2) ブックビルディング方式」における新規発行及び自己株式の処分の引受価額と同一とする予定であります。

(注) 1の全文及び2の番号削除

(以下省略)

第3 【その他の記載事項】

新株式発行及び自己株式処分並びに株式売出届出目論見書に記載しようとする事項

(訂正前)

(1) 裏表紙に当社の社章  を記載いたします。

(以下省略)

(訂正後)

(1) 表紙に当社の社章  を記載いたします。

(以下省略)